

インドの川と日本の川

黒滝村立黒滝中学校 二年

青山 桃

私は、去年、私の父が仕事でインドへ行ったときのことを父から聞きました。その時に、父は場所の移動で、ガンジス川の川岸を歩いていました。その時に、インドの人々がガンジス川に入っていたそうです。なぜ、ガンジス川にインドの人々が入っていたかという点、インドの人々は、ガンジス川を聖なる川と信じています。なので体を清めるために、沐浴をします。そのため巡礼してくる信者がインドには沢山います。そのせいで、多くの人々が沐浴をしておぼれて死んでしまうこともあるそうです。

父は、ガンジス川の川岸を歩いているときに、もう一つ変わったものを見たそうです。それは、インド人の家族みたいな方々が、小さなつぼに入った砂をガンジス川に流していたそうです。父はそれを見て、とても驚いた

そうです。なぜかという点、つぼの中の砂は、死んだ人の体を燃やして、その体から出た灰だったからです。川岸には、火葬場があり、そこで死んだ人の体を燃やします。インドの人々は、なぜ、このようなことをするかというと、聖なる川に死者の灰を流すということ、その死者に対するそんなけい気持ちをあらわすためだからです。父は、ガンジス川に入って沐浴をしました。ガンジス川の水は、とてもにごって見えましたが、川の底は、ごみ一つなく、そして、川の砂は、とてもさらさらしていたそうです。

日本の川は、とてもよごれている、と私は思います。なぜかという点、川や、山や、海に人々が、ごみを捨てるからです。そのせいで、人々がよごした山からごみと水がいつしよに流れ、そして、川に交流して、その交流

した川がよごれ、そのよごれた川が、だんだん大きくなりながら海に流れます。こんな自然の流れができてしまふと、日本のすべての山と川がよごれて、ダメになつてしまふ。そして、よごれた水が流れて海も、ダメになつてしまふ、最終的には、地球の生き物、自然がなくなつてしまふ。人間の体には、水分が八十%あるそうです。なので、自然がなくなつてしまふと、水もなくなつてしまふ。なので、人間もこの状態になると、いつかは、絶滅してしまふ。このようなことが、未来でおこらないように、山や、川や、海に、ごみを捨てないようにしてほしいです。私が、インドのガンジス川と日本の川を比べて、思ったことは、インドのガンジス川は、人々から、とても、あがめられていて、そして、とても大切にされている、と私は思いました。日本の川は、日本の人々から見ると、『ごみのおい』や、『汚れている』といったようなことを思っていると思ひました。なので、この悪いイメージを日本の人々からなくなればいいなあ、と私は思ひます。